



大王製紙が日本フィルコン<5942>株式の変更報告書を提出（保有減少）



日本フィルコン<5942>について、大王製紙が7月17日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「本件訂正の対象となる変更報告書は平成4年3月25日に提出されたものであり、5年の縦覧期限を経過しております。従い本来、訂正報告書を提出する際は、対象となる報告書の関連文書として作成するところ、システム上の制約から不可能なため、変更報告書として提出するものです。よって本報告書は、EDINETの閲覧画面上の提出書類名が「変更報告書」と表示されていますが、内容は下記訂正に伴う訂正報告書となります。なお、「報告義務発生日」は便宜上、「提出日」を記載しています。
「訂正される報告書名」変更報告書No.1「訂正される報告書の報告義務発生日」平成4年3月25日「訂正箇所」表紙(訂正前)提出者及び共同保有者の総数1名提出形態その他(訂正後)提出者及び共同保有者の総数8名提出形態連名第2「提出者に関する事項」1「提出者（大量保有報告書）/1」
②「株券等保有割合」発行済株式総数（株・口）（訂正前）22,046,508株（訂正後）22,126,807株「追記箇所」第2「提出者に関する事項」2「」によるもの。

報告書によると、大王製紙の日本フィルコン株式保有比率は、11.28%と0.07%減少した。

報告義務発生日は、2014年7月17日。